

特別公開「弥千代の雛と婚礼調度」展示作品リスト

NO.	名称	数量	年代	所蔵
1 弥千代の雛と雛道具				
1	やちよ ひな 弥千代の雛	1対	江戸時代後期	本館蔵(井伊家伝来資料)
2	やちよ ひなどうぐ 弥千代の雛道具	85件	江戸時代後期	本館蔵(井伊家伝来資料)
2 弥千代の婚礼調度				
3	くろうるしぬりしょうちくばいまきえかご 黒漆塗松竹梅蒔絵駕籠	1棹	江戸時代後期	本館蔵(井伊家伝来資料)
4	くろうるしぬりしょうちくばいまきえちゃべんとう 黒漆塗松竹梅蒔絵茶弁当	1揃	江戸時代後期	本館蔵(井伊家伝来資料)
5	くろうるしぬりしょうちくばいまきえはさみばこ 黒漆塗松竹梅蒔絵挟箱	1対	江戸時代後期	本館蔵(井伊家伝来資料)
6	くろうるしぬりしょうちくばいまきえいこう 黒漆塗松竹梅蒔絵衣桁	1基	江戸時代後期	本館蔵(井伊家伝来資料)
7	しゅうるしぬりいろいろおどしはらまきぐそく 朱漆塗色々威腹巻具足	1領	江戸時代後期	本館蔵(井伊家伝来資料)

主な作品

1 弥千代の雛 一对 (作品リストNO. 1)

男雛 高30.6cm 女雛 高24.7cm

江戸時代後期

本館蔵 (井伊家伝来資料)

雛段などに立てかけて飾る立雛という種類の雛です。衣装は紙製で、室町時代頃の形式の装束となっており、男雛は小袖と袴を着け、女雛は小袖に細帯を締めています。まるで団子に目鼻をつけたかのような顔は、次郎左衛門雛という雛の形式に則ったもの。あどけない顔立ちが愛らしい一对です。



2 弥千代の雛道具 (写真はその一部) (作品リストNO. 2)

江戸時代後期

本館蔵 (井伊家伝来資料)

貝桶や三棚、挟箱など85件からなるミニチュアの調度類。弥千代の婚礼に際し、婚礼調度を模して詠えられました。井伊家の家紋である橘紋と共に、根引きの小松、笹竹、梅枝の様子が描かれ、全体に統一感ある意匠となっています。



3 弥千代の雛道具のうち三棚 (作品リストNO. 2)

厨子棚 高27.8cm 黒棚 高27.0cm 書棚 高30.0cm

厨子棚 (写真右) と黒棚 (写真中央)、書棚 (写真左) の三種から成り、「三棚」と呼ばれる飾り棚です。厨子棚には香道具、黒棚には化粧道具、書棚には冊子や巻物などが飾られました。実物の3分の1ほどの大きさのミニチュアながら、細部まで丁寧に作り込まれています。



4 黒漆塗松竹梅蒔絵駕籠 一棹 (作品リストNO. 3)

縦82.3cm 横112.2cm 高106.5cm

江戸時代後期

本館蔵 (井伊家伝来資料)

弥千代の婚礼調度として調えられた駕籠かごです。黒漆塗に井伊家の家紋の橘紋と、松平家の家紋の葵紋が、松竹梅の模様とともに金蒔絵きんまきえで表わされています。随所に飾り金具が付けられ、内側には鮮やかな彩色で花鳥画が描かれています。

